

カブトムシの幼虫、とったど〜！ 体験さつま作り教室と幼虫キット作り

6月2日(土)、親子約50組が旧島田家住宅前(上富)に集結し、さつま作りとカブトムシの幼虫養成キット作りを行いました。ペットボトルを切り取り、土を入れ、その中に、堆肥から探り当てた幼虫を手に取り、手作りキットのなかに入れていました。親子で楽しみながらキット作り、幼虫探しに夢中になっていました。自然あふれる

三芳町だからできるこのイベントにみんな大満足でした。



↑堆肥の中から幼虫を探り当て、ご満悦。



そばのおいしい秘訣を教えます

→説明を聞く視察に来た皆さん



「なぜ“みよしのそば”は台風の影響も受けずに、大量のそばを収穫できるのか？また、大変おいしいのはなぜだろう。」と疑問を持った大分県のそば農家の皆さんが5月23日(休)、町(北永井・船津さん所有の畑)へ視察に訪れました。苗付け前、土をならす時にコツがあり、風通しがよくなるように工夫をしているそうです。

いつまでも元気に、みんなで楽しく

→自分のペースで楽しく体操



いつまでも元気に生活できるように、加齢で衰えやすい筋力を維持・向上できるように体操をする「いもっこ体操」が5月30日(休)、総合体育館で行われました。この日は120人が集まり、ゆっくりとした運動で、楽しみながら体操を満喫。この事業は、ボランティアの皆さんの協力で行われています。

13部門中、10部門を独占！

→優勝を決めた瞬間



6月3日(日)、総合体育館で第35回東入間剣道大会が行われ、約200人が集まりました。13部門に分かれて行われ、三芳町剣道連盟、三芳中学校の皆さんが、合わせて10部門で優勝を果たしました。三芳町剣道の底力を見せつけました。(写真は小学5年生以下の部門で男女混合のなか優勝した「松本花音(かのん)」さん)

ボールはソフト、動きはハード

→本物のバレーさながらの動き



5月27日(日)、総合体育館でソフトバレーボール大会が行われ、男女混合9チーム、女子の部7チーム、総勢87人が集まりました。普通のバレーボールで使用するボールよりも弾力のあるボールを使用し、幅広い層の人が参加できるように工夫されています。ボールはソフトでも動きはハード。皆さん全力で試合を楽しみました。

↓観賞する三芳中学校の生徒たち。日食中はあたりが薄暗くなりました。



神秘の天体ショー 金環日食観賞会



←金環日食の様子。

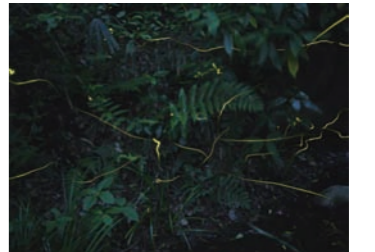
5月21日(月)、埼玉では173年ぶりに金環日食を見ることができました。この日は早朝から空を見上げる姿が各所で見られました。町内の中学校では登校時間を早め、神秘の天体ショーを生徒たちは体験。読売新聞から提供された観察用グラスを手に、生徒たちは自然が作り出す神秘の時間を楽しみました。次に埼玉で見ることができるのは300年後です。

町で行われたイベントや活動をお届けします！広報に掲載された人で希望者には、写真を差し上げますので、政策秘書室にご連絡ください。
【問い合わせ】政策秘書室秘書広報係 ☎049-258-0019(内線314)



こぶしの里でホテルを資料館で古民家劇場を こぶしの里ホテル観賞

6月上旬からこぶしの里を大勢の人がホテル観賞に訪れました。6月10日(日)には1,300人が来場。また、歴史民俗資料館で行われた古民家劇場では朗読会、影絵、オカリナ演奏を行い、観賞前のひとときを楽しんでいました。



(写真上) 沢に集まったホタル。(写真左上・右下) オカリナと影絵を総勢約400人が満喫。(写真左下) いろいろ楽しむ朗読会。147人の皆さんが来場。(写真中央) 期間限定で旧池上家をライトアップ。

町をきれいに、3,228人の思い ごみゼロの日クリーン三芳町民運動

町内各所でいっせいに、ごみ清掃を行う「ごみゼロの日クリーン三芳町民運動」が5月27日(日)に行われました。親子でこの運動に参加する姿が多くみられ、合計3,228人の住民の皆さんが参加しました。また、この運動に賛同する業者の方々にゴミ搬入用のトラック35台を用意していただきました。



↑小さな手でおおきなゴミを3人でトラックまで運んでくれました。

↓高橋尚己さん(上富)のさつまいも畑で農業体験を楽しむ子どもたち。



約束だよ。秋にまた会おうね！ 農家児童交換農業体験学習会

6月2日(土)、2市1町の子どもたちが農業体験をする「農家児童交換農業体験学習会」が行われました。三芳町には水田がないため、町内の子どもは町外で稲付けを、町外の子供たちは三芳町でさつまいも苗の植え付けを行いました。さつまいもの苗を一人10本ずつ植え、秋の収穫時に自分が植えた苗が「いも」になって出会うことを楽しみにしていました。